

# 健康かながわ

## 健康寿命日本一を目指して 黒岩祐治 神奈川県知事



神奈川県予防医学協会が創立60周年を迎え、お喜び申し上げます。

平素より公益財団法人神奈川県予防医学協会の活動にご理解、ご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。当協会は、本年1月24日に創立60周年を迎えることとなりました。人間でいうと「還暦」ということになり、還暦は60年で干支が一回りし、生まれ年の干支に戻るといふことにより、当協会も創立の初心を忘れず、今後さらさら県民の健康と福祉に寄与できるよう取り組んでいきたいと思っております。また今月号では、創立60周年記念号として黒岩祐治・神奈川県知事に寄稿いただき、県の健康への取り組みとともに当協会の今後の活動に対してお言葉をいただきました。（編）

### 協会創立60周年に寄せて

貴会は、昭和30年の設立以来、長きにわたる健康づくりの専門機関として、健診活動や健康教育などを通じ、県民の健康増進、予防医学の発展・普及に取り組むなど、本県の保健福祉行政の推進に御協力いただき、心から感謝申し上げます。貴会は、昭和30年の戦後の寄生虫撲滅のための「草の根運動」を行

う任意団体「神奈川県寄生虫予防協会」としてスタートされ、その後健康意識の高まりと幅広い予防医学活

行任意団体「神奈川県寄生虫予防協会」としてスタートされ、その後健康意識の高まりと幅広い予防医学活

動への要請にこたえ、昭和39年には、関係の御尽力により財団法人神奈川県予防医学協会として再出発されました。以来、本県の予防医学の中核として、昭和41年に検診車による子宮がん検診の開始、昭和47年に集団検診センターを開所し、地域、企業、学校など様々な分野での健診活動の実施、また、昭和51年には全国に先駆けた新生児の先天性代謝異常検査を開始するなど、県

民の健康の増進と福祉の向上に大きく寄与してこられました。平成24年には公益財団法人の認定を受け、現在、貴会では、本県で推進する「京浜臨海部ライフラインプロジェクト」や「未病産業研究会」、「CHO構想推進コンソーシアム」への参画等を通じ、新しい健診・検査の開発や個人への医療情報提供システムの構築など、時代に即した事業展開に取り組まれています。

## 「未病を治すかながわ宣言」 県民の健康寿命の延伸に向けて

県では、これまで経験したことのないスピードで到来する超高齢社会を乗り切るために「未病を治す」と「最先端医療・最新技術の

昨年1月には「未病を治すかながわ宣言」を発表し、誰もが生き生きと、充実した人生をおくることのできる社会の実現に向けて、県民の皆さんの理解と参加を呼びかけています。

「未病を治す」という考え方を、新しい価値観として定着させることが大切です。そして、県民文化として育んでいくことが健康寿命の延伸につながり、一人ひとりの健康で幸せな人生につながります。

### 創立60周年を迎えて

公益財団法人 神奈川県予防医学協会代表理事 土屋 尚

神奈川県民の健康増進と福祉の向上に寄与することを旨として設立された財団法人神奈川県予防医学協会は、前身である神奈川県寄生虫予防協会時代を含め創立60周年を迎えることとなりました。これはひとえに当協会のサービスをご利用下さる皆様方のご厚情と行政をはじめ学界、医師会等の各方面にわたる関係各位のご指導、ご支援の賜物と厚く御礼申し上げます。

顧みまずと、創立当初の寄生虫予防の草の根運動から始まり、その後、がんをはじめ糖尿病、高血圧症等の生活習慣病の時代への変化に対応し、関係機関との協働体制のもと、一次予防から事後措置までをも包括する健診システムを構築し、高質で真に価値のある総合健康支援サービスを創出するための道をひたむきに歩み続けました。

今日、微力ではありますが、総合健康支援機関として成長を遂げ、公益財団法人の認定をいただき、記念すべき年を迎えることができました。現在、少子高齢社会に対応するため、医療、年金等の社会保障制度の改革が喫緊の課題とされています。

当協会は創立60周年を契機として新たな決意のもと、創立の精神を継承しつつ時代が必要とする健康ニーズに的確にこたえ、皆様の健康の増進と福祉の向上を目指し、さらなるお役に立てるようつとめて参る所存でございます。

今後とも一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

### 「未病」とは

(図1)



(図2)



健康と病気の間で連続的に変化しており、その状態を「未病」といいます(図2)。

私たちが健康で長生きするためには、普段の生活で「心身の状態を整えて、より健康な状態に近づける」(「未病を治す」)ことが大切です。

例えば、生活習慣病は、それが悪化すると介護が必要となった

「未病を治すかながわ宣言」では、具体的な取組みとして「食」「運動」「社会参加」の3つを掲げ、社会全体で取り組むことを目指しています。

生活習慣病や、老いに伴う虚弱化が大きな課題になっている今、

貴会が「いつまでも健康でありたい」という県民の願いにこたえ、健診活動などを通じて、今後とも本県の健康づくりに貢献され、ますます御発展されますことを祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

### 「未病を治す」3つの取組み

